



福島親子 町田の森あそびツアー

～みどりの風になって駆け出そう！こいのぼりが泳ぐ5月の青空へ～



☆後援 町田市 ☆協力（順不同・敬称略）公益社団法人町田法人会 公益社団法人町田法人会相原支部 ハッピーストア 株式会社タウンツアーズ 生活クラブ運動グループ町田市地域協議会 パンの木 町田青少年健全育成相原地区委員会 特定非営利活動法人会レスポワール相原 Koeda+プロジェクト 相原中村町内会男組 東京みるく工房 里山の会 イトオテルミー・ハート療術所 学生ボランティア団体あおぞら 福島こども支援・八王子 きつねはらっぱ冒険遊び 社会福祉法人共働学舎、かあちゃんず 和光大学児童文化研究会 農事組合法人あいす工房ラッテ Lekura OHANA momyu-na Le vert 優整体院 サロンアンジェリカ サロンALAKI 恵泉女学園大学・山下詠子先生
——その他、多くの皆様のご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

ボランティアのみなさんの声



◆イトオテルミーという聞きなれない療法に、ドキドキの様子で入ってこられた皆さんでしたが、温かく優しい刺激に、はじめはビックリ！そしてゆったりリラックス。歩き疲れた筋肉痛にも効果があり、その不思議な感覚に「なにこれ？どうして？」という驚きと喜びに、みんなで笑顔になりました。見ていた子どもたちも「やって、やって」と行列ができ、「気持ちいい」と大好評でした。疲れたからだところを回復させ、自分の中から湧いてくる元気を取り戻す、そんなテルミーを楽しんでいただけたようで、とても嬉しかったです。笑いと喜びにあふれたその表情に、実は私たちテルミースタッフが一番幸せをいただいた楽しく豊かなひと時でした。（イトオテルミー施術ボランティア・女性）

◆初めてはちみつ会に参加させていただいて、最初は子どもたちに仲良くしてもらえるか不安がたくさんありましたが、一緒に遊んでいるうちにそんな不安はなくなり、とても楽しく、充実した1日を過ごさせていただきました。子どもたちの体力は、なくなることがないのではないかと思います。子どもたちの体力は、なくなることがないのではないかと思います。（保育・大学生）

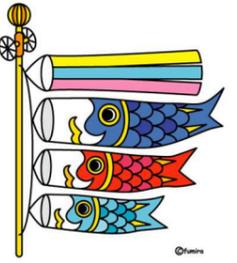
◆小2の娘と年長の息子とともに家族4人で参加しました。今回が初参加です。子連れでの参加は迷惑になるかなと心配していましたが、ボランティア説明会の和やかな雰囲気に、その懸念はすぐに消え去りました。新緑が目に見え、鮮やかな雑木林のもと、子どもたちの笑い声に鳥の鳴き声が呼応するように響いて、なんとも心地よい時間でした。小学校低学年の子どもたちが熱中していたのが、おたまじゃくしやヤゴ、沢がに捕りでした。どうやったらもっと捕れるだろうと工夫する表情は、真剣そのもの。虫アミを水面にすばやく滑らせて、次々とおたまじゃくしを捕まえていました。飽きることなく、何度も何度も挑戦し続ける姿がとても印象的でした。我が家の子どもたちも、福島の子供たちに混ざって一緒に虫取りをして遊びました。今回のボランティア参加では、子どもも大人も無理をせず、気負わずに楽しめたのがとても良かったです。（保育ボランティア・女性）

ご協力いただいたみなさまへ

多くの方のご支援、ご協力により、好天にも恵まれ、無事に5回目のキャンプを終えることができました。
今回初めて参加された方の中に、避難区域から3km弱にお住いの親子がいらっしゃいました。震災から2~3日は、自宅の前の国道は、浪江町、双葉町からの避難者の車で大渋滞だったそうです。その渋滞が過ぎた後、その道は怖いぐらい急に静まり返り、その後、学校関係者、電力会社の知り合いから「避難区域の境であるこの地域も危険らしい」という情報が流れたことで自主避難を決意。新潟、青森と転々しながら避難生活は2年程になったそうです。
しかし、自宅に残してきた旦那さんと話す中で、主な食事がコンビニの弁当が主となっていることを知り、残してきた旦那さんやその両親の生活の全てが心配となった頃、テレビで「母子避難中に夫が自殺を図った」とのニュースを聞き、これ以上の避難生活は無理と判断、帰って被曝を避ける努力をしながら生活することを決意したそうです。
避難生活を続けることも難しい現実がある、だからこそ保養は続けて欲しい。
まだまだ保養は必要とされています。福島の放射能汚染は全く終わっていません。どうかこれからもご協力を宜しくお願いします。
はちみつ會 代表 横山正浩

2015年5月2日（土）～6日（水） 町田市・大地沢青少年センター

- * 福島からの参加者 大人20人・子ども27人 計47人
- * ご協力いただいたボランティア のべ80人
- * かつた費用 約60万円（バス代 約45万円・食事代 約8万円・その他 約7万円）
- ※食費は一部を除き、公益社団法人町田法人会からのご寄附でまかっています。



*** 次回の「福島親子・町田の森あそびツアー」のご案内 ***
2015年11月21日（土）～23日（月）
みなさんのご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

～みどいの風になって駆け出そう！ こいのぼりが泳ぐ5月の青空へ～

5/2 到着



富岡町の三瓶さんからお借りした鯉のぼりがみんなをお出迎え

夜は子どもたちだけテントで宿泊したよこわいけど楽しい～



5/4

大学生のボランティアとちゃんばらしたよ



相原の牛乳はおいしいアイスクリームもおいしい！



5/3

相原中村町内会 男組の皆さんのたこやき&焼きそば



5/5 相原中央公園の休日

外で食べるピザは最高！
ドラム缶ピザに大歓声



子どもは木工でトントン…



大人はマッサージでのんびり…

みんなで作った巨大通路ぐるぐる回って探検だ



5/6

さようなら
また、会おうね



「いっただっきまーす！」



夜は恒例のキャンプファイヤー
ビーくんも緊急参加



福島から参加して下さったみなさんの声

楽しく過ごす事ができ、参加出来てよかったです。山を歩いたり、オタマジャクシをつかまえたり、キャンプファイヤーしたり・・・。普段できないことがたくさん出来ました。ありがとうございました。

福島にいて被ばくは心配ですが、周囲はあまり気にしてないようだし、直面するのがこわいので、自分から何かをしたりすることはあまりありません。家の地区は、これから除染作業ですが、周囲が山林なので宅地だけやっても意味があるのか？と思います。そんなところで、小学校の田畑作業体験をしても大丈夫なのでしょうが・・・。

今回3回目の参加になりますが、テント体験や町田での自由行動、相原中央公園での遊びなど初めての事をたくさん取り入れてもらい、新鮮でした。初めてのテント泊にドキドキでしたが、カエル先生の怖い話も楽しかったようでいい経験をさせていただきました。子ども達も毎回楽しみにしています。

自宅では、ようやく家の除染が始まる所です。4年以上待ってやっと順番が回ってきた所です。買い物も福島産以外のものを探して買っていますが、悩みすぎて疲れる事が多いです。

本当に森の自然を満喫することが出来ました。普段、娘は喘息気味で少し運動するとげいげいしたりするのですが、今回は4日めの夜に少し呼吸が荒くなっただけで、日中はとても元気に過ごす事が出来ました。環境と食べ物のおかげで体調がよくなることを改めて実感しました。

震災の後は食べ物にとっても気を使い、殆ど何を食べてもいいのかかわからないぐらい、混乱しました。3、4年経過した今は、まわりの人達が気にしてもしょうがないと考える人が多く、学校に相談しても「検査しているので市場に出回っているのは大丈夫」といわれ、徐々に警戒心が薄まりました。しかし、今度の保養に参加し、やはり、気を付けられることは最大限努力しなければいけないと改めて思いました。これからも定期的に参加して心身共に健康な生活を送りたいと思います。

はちみつ會に出会うことができ本当によかったです。

夢中でどろんこになりながら、池の中のオタマジャクシを網ですくって遊んだことが、とても楽しかったようです。子どもと自然に触れさせて遊ばせることはとても大事な事だと思います。川俣町では少し抵抗があり、どろ遊び等で遊ばせてあげることが出来ない状態です。

たくさんの方の協力や思いやりの心で楽しい思い出をたくさん、つくることが出来ました。身体だけでなく、お話をしている中で、もやもやしていたことが吹き飛んだり、嬉しい言葉をもらったり。はちみつ會の方は、ご自身が楽しそうにしているだけで元気をもらえる方達ばかりです。ボランティアの方に支えられて幸せでした。迎え入れてくれる方達の気持ちも、子どもに気づかせたい、感じてほしいと思いました。このような機会をどうもありがとうございました。

小学校では5月に運動会がありました。今後もますます外での活動は増えます。放射線に打てる意識も、全体的に下がって来ているように思っています。各家庭個人により、差があります。大人も、子どもも、共に学び、考え、行動する。伝える事が大切になってくると思います。娘にも、そのような気持ちで、健康やかに育てたいと願っています。

この度は、保養の機会を作って下さいました事、感謝しております。本当に、ありがとうございました。関係者の皆様にも、どうぞ、よろしくお伝え下さいませ。

平成二十五年六月十日



福島の子もたちから



おたまじくとりがたのしかたです
またいきたいです。

はちみつ會に参加して、楽しかったことは3つあります。
1つめは、少年センターについてからロープウエーをしたことです。それは、自分が空中に浮かんで働いていて気持ちがいいからです。2つ目は、外でオタマジャクシを食べたことです。なぜかと言うと、生地がもちりちりしてチーズがずいぶいびたりしておいしかったからです。3つ目は、キャンプファイヤーをしたことです。それはアブラハムの歌やマシュアロを焼いて食べたのでおいしかったです。いっぱいおいしいことがあってよかったです。また、参加してみたいです。



↑輪切りにした木にメッセージを描いてくれた、子どもたちからのサプライズプレゼント。

